

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立富士湧水の里水族館

所 管 課 農政部 食糧花き水産課

指定管理者 株式会社桔梗屋

1 指定管理者の推移

導入年度	平成21年度				
指定管理者名	出資法人	指定期間			委託料総額 (単位:円)
株式会社 桔梗屋		H21.4.1	～	H26.3.31 5年	151,483,000
株式会社 桔梗屋		H26.4.1	～	H31.3.31 5年	155,796,000
株式会社 桔梗屋		H31.4.1	～	R5.3.31 4年	152,095,116
株式会社 桔梗屋		R5.4.1	～	R9.3.31 4年	160,076,000

2 施設の概要

所 在 地	南都留郡忍野村忍草3098-1
設 置 年 月 日	平成13年4月25日
設 置 根 拠 (法 律 、 条 例 等)	山梨県立富士湧水の里水族館設置及び管理条例
設 置 目 的	県民に魚とのふれあいの場を提供することにより、自然保護に対する理解を深め、併せて内水面漁業の振興に資する。
主 な 業 務 の 内 容	(1)利用の承認に関する業務 (2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (3)水産動植物の飼養栽培及び展示に関する業務 (4)水産動植物に関する講習会及び催しの実施に関する業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	○敷地面積 4,000 m ² ○建築面積 1,027.02m ² ○建物延面積 1,474.41m ² ○建物の構造 ・鉄筋コンクリート造(地下1階、地上2階建て、機械棟1棟) ○施設の内容 ・1階:展示フロア(二重回遊水槽等) 562.29m ² ・2階:学習フロア(シアターホール等) 736.62m ² 事務室、機械室、倉庫、東屋等 457.05m ²
備 考 (改築工事等の状況、一括管理施設 等)	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和6年度事業分)

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
収入合計	80,509,139	87,553,161	105,707,211	102,143,715	105,898,383	
支出合計	79,298,830	87,157,427	105,547,494	102,631,155	109,167,716	
収支差額	1,210,309	395,734	159,717	△ 487,440	△ 3,269,333	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
利用実績	111,036人	126,643人	180,912人	175,650人	180,423人	入館者数
利用者 満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和6年度)

令和6年度の利用者数は、180,423人で、目標値の177,302人に対して3,121人上回った。夏から年末にかけて開催した当館初の外部クリエイターとのコラボ特別展「生物×宝石展」の開催月以降のほとんどの月で前年度を上回る利用者数を達成することができ、当該特別展が利用者の増加に繋がったと考えられる。また、令和6年度は夏イベントとして初めて敷地内での飲食イベント「水族館で魚を食べよう」を開催した。館内で水産業や流通などに関して学んだ後、屋外にてアユの塩焼きを食べられる機会があることで、食育と軽食スペースの両方を満たせるイベントとして、利用者から好評を得た。

昨年度に続き、既存展示のリニューアルを複数箇所で行った結果、アンケートの満足とやや満足合わせて99.1%と引き続き高い評価を得ることが出来た。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和6年度)

運営業務については、業務計画書に基づき適正に実施されていた。

施設管理については、法令に基づく点検を行い、点検結果等を県と共有し、共通理解を図ること。

設備の故障等があった際は、遅滞なく県と共有の上、対応について県と協議をすること。

利用者満足度については、引き続き展示やイベントの内容を工夫していくことで高い満足度を維持すること。

引き続き、ホームページ、SNS等を活用した広報を行うとともに、人件費、光熱水費、消耗品費、工具器具備品等について、飼育する生物や利用者に影響のない範囲で節約し、経費の削減を図ること。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和6年度)

施設管理については、法令に基づく点検を行い、点検結果等を県と共有し、共通理解を図った。

設備の故障を発見した際は、県に報告をし、対応について協議の上、修繕等を実施した。

展示のリニューアルや新規の体験イベントの開催などにより、新規利用者はもちろんのこと、リピーターも新鮮な気持ちで楽しめるように工夫をした。

ブログやSNS等にて積極的に広報を行うとともに、少しでも安価なところからの消耗品等の購入、購入数量の精査、こまめな消灯や冷暖房の使用時間減少等により経費の削減を図った。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

施 設 名 山梨県立富士湧水の里水族館

所 管 課 農政部 食糧花き水産課

指定管理者 株式会社桔梗屋

1 利用状況

(単位:人、%)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	入館者数	111,036	126,643	180,912	175,650	180,423
	利用者数合計	111,036	126,643	180,912	175,650	180,423
	目 標 値	146,000	146,000	146,000	175,200	177,302
	実績/目標割合	76.1%	86.7%	123.9%	100.3%	101.8%
	目標値の設定方法	H26～:平成24年度実績の年度ごとに1.2%増(平成26年度からの指定管理者への応募時の目標値)ただし、前年の実績が目標値を下回った場合は、前年の目標値を継続。				
利用率	稼働率等(利用率)	404人/日	442人/日	571人/日	554人/日	566人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	入館者数/営業日数				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	
----------	--

3 補修工事等の状況(令和6年度)

(単位:円)

管	二重回遊水槽内側階段ノンスリップ部分修繕工事	180,400
管	LED誘導灯取り換え工事	155,650
管	エレベーター部品交換工事 他2件	271,920

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施

*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和6年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
4	随意契約	売り上げの30%	511,689	

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収 入	A 収入額計	80,509,139	87,553,161	105,707,211	102,143,715	105,898,383
	施設利用料	31,010,660	33,641,900	49,313,090	48,771,560	50,043,230
	指定管理委託料	32,447,000	32,641,000	38,978,000	35,574,403	36,747,105
	追加委託料(感染症)	5,041,875	8,221,789			
	自動販売機収入	258,901	316,902	353,973	354,276	511,689
	売店収入	6,991,043	9,187,732	15,075,671	15,541,056	16,438,256
	その他(イベント参加費)	808,240	619,613	1,786,264	1,902,042	2,146,311
	預金利息	51	145	173	378	11,792
	助成金(雇用調整助成金)	3,951,369	2,924,080	200,040		
支 出	B 支出額計	79,298,830	87,157,427	105,547,494	102,631,155	109,167,716
	人件費	26,306,846	26,530,603	32,706,561	41,551,378	42,435,634
	修繕費	1,958,671	313,390	305,041	612,150	607,970
	光熱水費	9,605,240	11,273,244	16,606,239	13,686,475	15,131,933
	消耗品費	13,327,992	13,985,490	17,177,150	12,769,614	9,911,623
	宣伝広告費	2,075,892	2,120,275	3,000,970	2,138,403	1,920,701
	本社管理・事務費	4,884,000	4,884,000	4,884,000	4,884,000	4,884,000
	賃借料	355,140	287,394	276,738	347,530	394,270
	商品仕入れ	4,442,161	8,169,247	8,411,122	10,078,561	10,684,860
	工具器具備品		1,034,000	2,970,000	1,063,549	785,000
	改修等予備費		2,000,000	2,000,000		
	構築物					6,676,771
	その他	1,195,162	1,848,100	1,989,424	2,449,130	2,181,536
	外部委託費	15,147,726	14,711,684	15,220,249	11,878,585	12,644,875
	清掃業務	5,913,555	6,275,940	6,355,060	5,676,514	6,014,800
	警備業務	766,920	958,650	1,176,780	1,294,520	2,238,720
	植栽管理業務	3,771,432	3,771,432	3,771,432	2,514,288	
	保守管理業務	2,945,092	2,193,258	2,035,780	1,309,710	3,415,280
	その他(建物検査等)	1,750,727	1,512,404	1,881,197	1,083,553	976,075
	外部委託比率	19.1%	16.9%	14.4%	11.6%	11.6%
	県への納付金				1,171,780	908,543
収 支 差 額 (A - B)		1,210,309	395,734	159,717	△ 487,440	△ 3,269,333
一人当たり指定管理者委託料*		292.2	257.7	215.5	202.5	203.7

* 指定管理者委託料÷利用者数(単位:円)

(参考)自主事業に係る収支状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
C 収入額計			88,000		
D 支出額計			54,600		
収 支 差 額 (C - D)			33,400		

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

6 利用者満足度

実施方法等	実施時期:令和6年4月～令和7年3月 実施方法:入館者へのアンケート 回答数:317人			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
①開館日、開園時間	84.6%	13.6%	0.9%	0.9%
②入館料	82.0%	13.6%	2.5%	1.9%
③館内の清潔さ	87.3%	11.4%	1.3%	0.0%
④設備などの充実度	83.0%	15.5%	0.9%	0.6%
⑤展示魚の数や状態	82.1%	15.1%	2.8%	0.0%
⑥シアターの満足度	71.6%	23.7%	2.8%	1.9%
⑦スタッフの態度	87.4%	11.0%	1.6%	0.0%
⑧イベント満足度	79.2%	16.7%	3.5%	0.6%
施設全般の満足度	89.0%	10.1%	0.9%	0.0%
利用者の主な意見	【設備などの充実度】 ・故障中の機器を直してほしい。 ・施設全体の老朽化からくる不具合を直してほしい。 【シアターの満足度】 ・映像を更新してほしい。			
利用者の意見への対応	【設備などの充実度】 ・異常が見られた所は随時、県と指定管理者で協議の上、修繕を行っている。部品が製造終了してしまい修理ができない機器が増えているため、更新等をしていく。 【シアターの満足度】 ・映像の更新について検討をしている。			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	清掃業務、設備保守点検を計画どおりに実施した。 保安・警備業務は隣接する「森の学習館」(忍野村の施設)と問題なく共同実施した。 経年劣化により来館者に直接影響が出る場所や、隣接施設に影響のある設備破損などが発生してきているが、速やかに修繕もしくは対処をして利用者の利便性維持に努めた。	法令に基づく点検を行い、点検結果等を県と共有し、共通理解を図ること。 施設建設から年数が経過しているため、経年劣化している箇所が多いが、適宜修繕を実施した。利用者が安全に過ごせるよう県と協議し、速やかに対応すること。
運営業務	適正に業務を執行した。また、実施事業は概ね好評であった。 今後もアンケートのご意見などを踏まえつつ、利用者の満足度の向上を目指して取り組んでいく。	業務計画に則り、適正に業務を執行した。 引き続き、利用者の安全に配慮しつつ、満足度向上を図る取組を行っていくこと。
利用状況	利用者数は目標の177,302人に対し101.8%の180,423人で目標と比べて1.8%の増加となった。 当館初のコラボ特別展や、ここ数年の営業努力による知名度の向上によって、利用者が増加してきていると思われる。 引き続き、利用者の年齢層や客層に合わせた展示や、既存水槽の内容リニューアルを増やすなどして施設の充実化を図り、利用者の更なる増加に繋げていく。	引き続き、展示内容や企画事業を工夫するとともに、効果的なPR方法を検討すること。
収支状況	令和6年度の利用料金収入は、前年度よりも入館者数が約4,700人増加したことにより、利用料金収入額も前年度と比べて約2.6%増加した。 利用者満足度向上のために11月から作製している大規模な新展示に一定の費用をかけているが、消耗品の購入数量を必要最低限にするなど支出額の削減図った。 今後も施設のクオリティー向上を行いつつ、業務内容を見直して作業の効率化を図ることで、余分な消耗品の使用や電気使用量の削減を図り、少しでも支出節減となるよう努める。	人件費、光熱水費、消耗品費、工具器具備品等について、飼育する生物や利用者に影響のない範囲で節約し、経費の削減を図ること。 また、広告料については、その費用対効果を確認し、効果が低い場合は他の広報手法についての検討を行うこと。
自主事業		
利用者満足度	総合アンケートの結果は、満足、どちらかといえば満足が99.1%であった。 設備の老朽化からくる不具合の早期対応や、展示生物数の増加などが利用者からの要望として寄せられているため、いただいた意見についてはできるだけ速やかに業務運営に反映し、利用者により安心して満足してもらえるような施設運営に努めていく。	昨年度に引き続き、アンケートの満足度は、満足、どちらかといえば満足の回答を合わせて99.1%と高い数値を維持した。 引き続きアンケート結果を参考に、施設運営の改善に努めること。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

8 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
体験学習参加者の増加 (工作教室等)	施設の利用促進を図るため、工作教室等の体験学習の参加者数を評価指標とし、目標値を4,000人に設定した。 体験教室の実施情報について、施設ホームページや広報誌等で広報し、年間参加者数は10,886人と実績が目標を上回る結果となった。	今後もホームページやSNS、広報誌等を利用して広報を行い、さらなる周知を図ること。
水産動植物に関する体験学習参加者の増加 (給餌体験及び職員解説)	施設の利用促進及び内水面漁業の周知・啓発を図るため、水産動植物に関する体験学習の参加者数を評価指標とし、目標値を2,000人に設定した。 体験教室の実施情報について、施設ホームページや広報誌等で広報し、年間参加者数は3,650人と実績が目標を上回る結果となった。	今後もホームページやSNS、広報誌等を利用して広報を行い、さらなる周知を図ること。
学校団体の施設利用数の増加	施設の利用促進及び教育機関との連携を図るため、学校団体の施設利用数を評価指標とし、目標値を75校に設定した。 学校団体からの事前の相談に真摯に対応し、年間参加者数は85校と実績が目標を上回る結果となった。	今後も学校団体からの事前相談に真摯に対応するとともに、SNS等を活用した広報を行い、周知を図ること。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和6年度事業分)

9 管理体制(組織図)

令和6年4月1日現在

